

ともしに新聞



第9号

□二〇二三年(令和五年)六月
□輛の浦学園 学園会

白熱！運動会！



五月二十一日(日)は運動会でした。天気にも恵まれて爽やかな青空の下で開催できました。4年ぶりに地域テントからの声援が戻って来たこともあって大盛り上がりでした。

準備や計画はすべて九年生の運動会実行委員によって進められました。義務教育学校ならではの一年生から九年生が一緒に参加する種目や迫力ある応援合戦、六年生が考案した輛の浦体操など見どころ充分！熱く！そして温かい運動会でした。



輛の浦体操～♪
常夜灯の動き♪
トンビの動き♪

次号で詳しく紹介します。



「絆」リレー

NO9

道越町でお好み焼き屋さん「ぎざ」を営んでおられる衣笠さんからバトンを受け取ったのは、「BEER & CAFE Gallery 茶屋蔵」を営んでおられる田中敏徳さんです。茶屋蔵では、コーヒーやホットサンドなどが販売されています。

まず初めに、なぜ「茶屋蔵」を開いたのかを教えてくださいました。元々「茶屋蔵」の前は、バーガー屋をされていたのですが、コロナ禍での開店により来店者数がなかなか伸びず悩んでいたそうです。そんな時、店長に、「茶屋蔵」を始めないかと、誘われたのがきっかけだそうです。自分のこだわりの料理が「おいしい！」と言ってくたさることにやりがいを感じておられるそうです。

「コロナウイルスも終息に向かい、観光客も増え、来店者数も増えてきているそうです。」

最後に、輛の浦学園の児童生徒の皆さんにメッセージをいただきました。

「気軽に入って自由に過ごせますので、『茶屋蔵』に遊びに来てくださいー！」

輛の方にもメッセージをいただきました。

「輛は良い景観なので、この大切な美しい景観を守っていきましょー！」

おしゃれな雰囲気の中ゆっくりにお茶をしてみませんか。店長のこだわりをゆっくりに感じてみてください。



きれいな海を見ながらゆったりできるお店でした。店内もびっくりするほどおしゃれな雰囲気です。みなさんもぜひ足を運んでみてください。

(九年 赤松翔太)

ありがとうを伝えたい

NO9



今回、「ありがとう」を伝えたいのは、私が六年生の時に転任してこられ、七・八年生で担任をしてくださった、中田千夏先生です。現在は福岡県の中学校の先生をしておられます。なぜ私が、中田先生にありがとうを伝えたいのかというと、約三年間支えてくださり、いつも相談に乗ってくれた中田先生に改めて「ありがとう」を言いたいです。

を伝えたいからです。初めに、九年生や輛の浦学園のいいところを聞いてみました。九年生の印象は、「おとなしい」とおっしゃっていました。一人一人思っていることや考えていることはとても良いのに、それを隠してしまっているのがもったいなく思っていました。そして、躊躇することなく話し合いができるクラスにしたいからです。

一番良いところは「素直なところ」だそうです。先生や他の人が話をする時、自分の意見を貫くのではなく、周りの人の意見にも耳を傾けて取り入れているのが素敵なんだそうです。

輛の浦学園については、学年関係なく仲良く関わられるのが素敵だとおっしゃっていました。児童生徒だけでなく先生も仲良く、中田先生が転任してこられたときに皆が話しかけてくれたから楽しく働くことができたそうです。

最後に九年生にメッセージをもらいました。

「義務教育最後の学年だけど勉強はもちろん、そこからいろいろ学ぶことはあるし、みんなでチームだと思って頑張ってください。やらないことが一番の失敗なのでいろんなことにチャレンジしてください。受験を面倒と思っのではなく受験を楽しんでほしいー！九年生大好きー！」

中田先生のお話を聞いていると三年間の記憶が蘇りとても感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。先生のメッセージを胸にこれからも頑張りたいと思います！！(九年 志田菜渚花)